# 効率的なクラウド運用のための支援基盤

## どんな研究開発?

必要な時に必要なだけマシンを貸し出す「クラウド」の効率的運用を支援するために、システムの情報を収集・分析して、「見える化」する研究をしています。

## 何ができる?

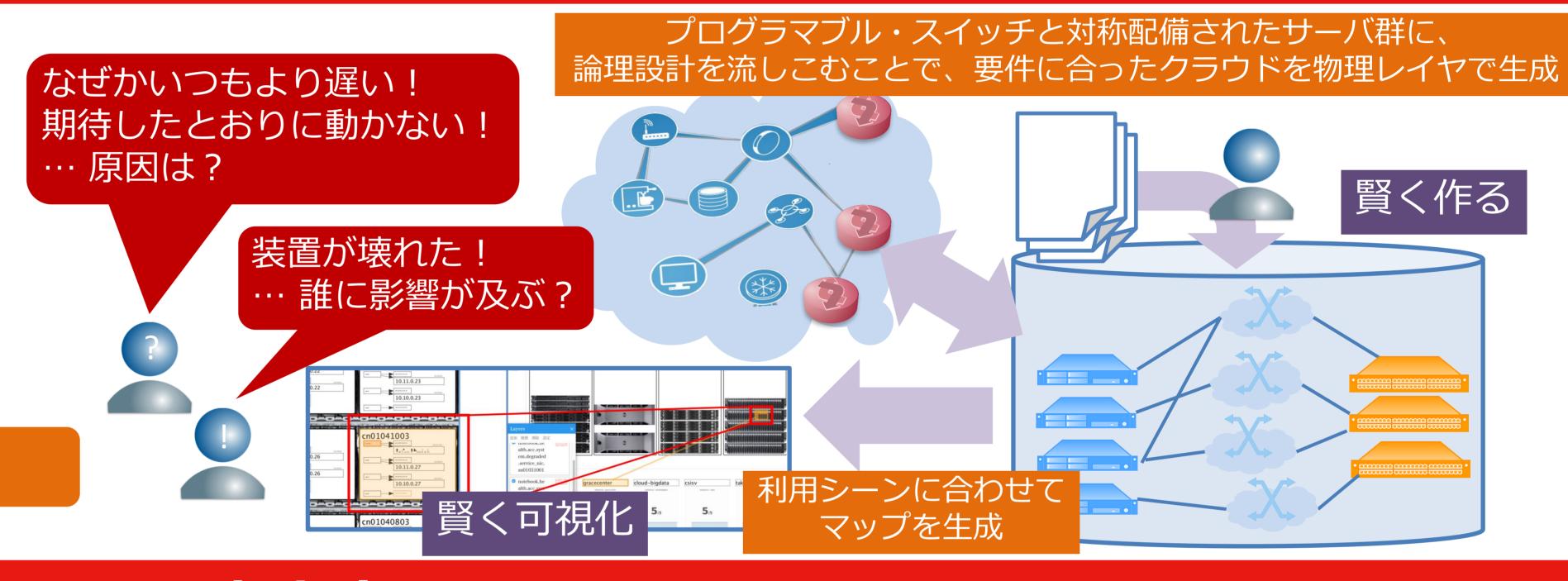
- ・ クラウド内のシステムの理解を助けることによる運用効率化手法
- ・ 多くの、複雑なものを運用するため の知識発見、共有方法

#### 状況設定

運用者や利用者による利用状況に関する理解・共有が困難

さまざまなマシンからなり、さまざまな利用者に利用される

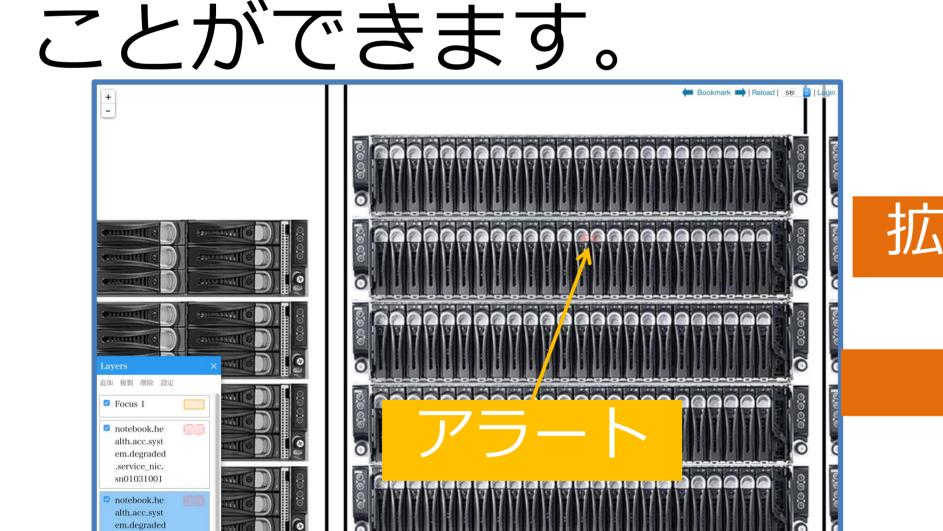
理解しやすい一覧化、賢く活用する方法は?

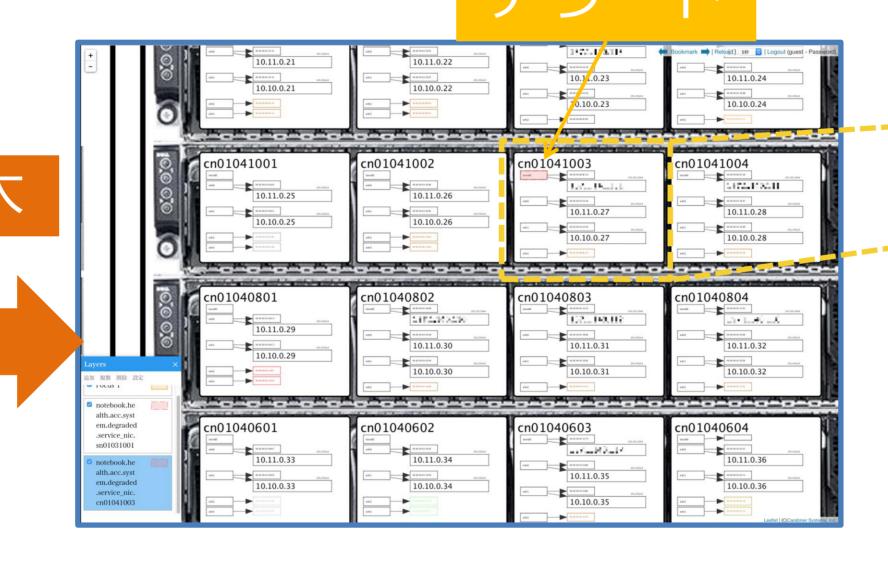


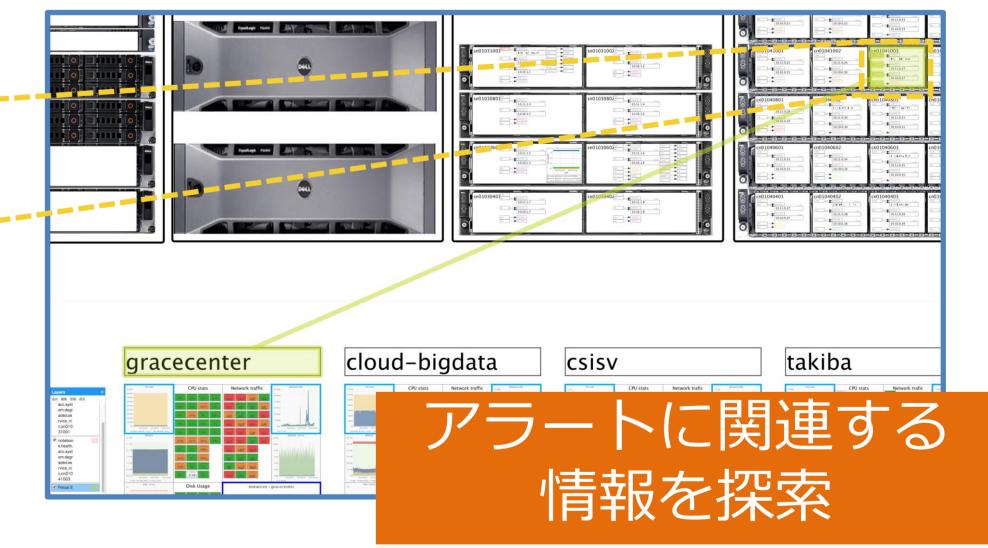
#### 研究内容

編集可能な「マップ」による「見える化」

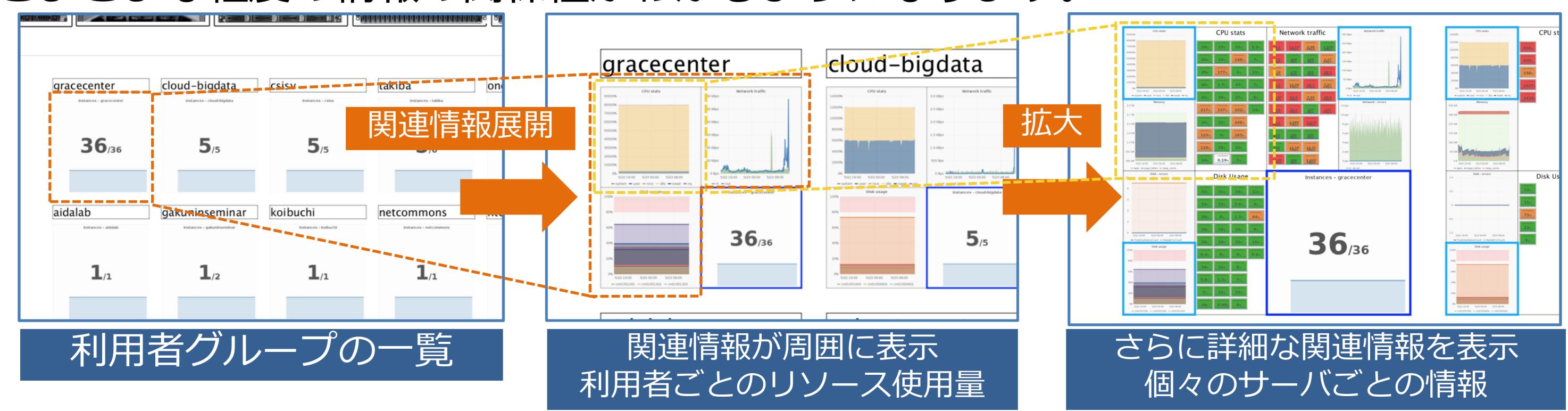
埋め込まれた情報をもとに関連性を一覧したり、問題箇所を対話的に探索する







監視「マップ」の拡大縮小操作により、参照時の視点操作をすることで、 さまざまな粒度の情報の関係性がわかるようになります。



連絡先:国立情報学研究所 先端ICTセンター, クラウド基盤研究開発センター

Email: nii-cloud-operation@meatmail.jp